

## WIRRAL COMMUNITY NHS FOUNDATION TRUST

Wirral Community NHS Foundation Trust は、Yellowfinの導入により効率性を高め、経営会議の合理化を実現しました。



**NHS**  
Wirral Community  
NHS Foundation Trust

「Yellowfinは、効率化を推進するうえで、非常に重要な役割を果たしています。責任者が、インサイトに溢れたデータや分析にリアルタイムにアクセスできるようになったことで、パフォーマンスレビューに必要とされていた会議数を、大幅に削減することができました。」

Edd Berry

財務兼ビジネスインテリジェンス

副ディレクター

WIRRAL COMMUNITY NHS FOUNDATION TRUST



## 背景

### Wirral Community NHS

Foundation Trustは、ウィラル、一部のチェシャー、リバプール地域の人々に、高品質の医療・ソーシャルケアサービスを提供しています。

臨床におけるトラストの評判は素晴らしく、1,800名以上のスタッフを雇用し、そのうちの90%以上が患者と向き合う役割を担っています。トラストでは毎年、クリニックや医療センター、一般医療手術や学校、人々の家庭を含み、様々な場所で110万以上の対面セッションを提供しています。

## 課題

ウィラル地域の人々にそのサービスを提供するために、トラストではスタッフの専門性と合わせて、患者のケア、設備管理、スタッフ配置のスケジュールを含み、幅広い範囲の活動のサポートになる情報テクノロジーシステムに頼っています。

多くのNHSと同様に、Wirralは、公的費用を節約しながら効率性を高め、患者の転帰を改善する方法を継続的に検討しています。これを打開するために、トラストの財務チームは、新しいコスト管理システムに投資をし、まずはプロセスを合理化して、より優れたサービスを提供するために、財務レポートの作成を改善する方法を模索していました。

Berryと彼のチームは、Yellowfinを選択する前に、複数のBI製品を検証しました。「Yellowfinの検証により、財務目的で使用できることは明確でしたが、合わせてトラスト全体で機能することも分かりました。」と、Berryは述べています。

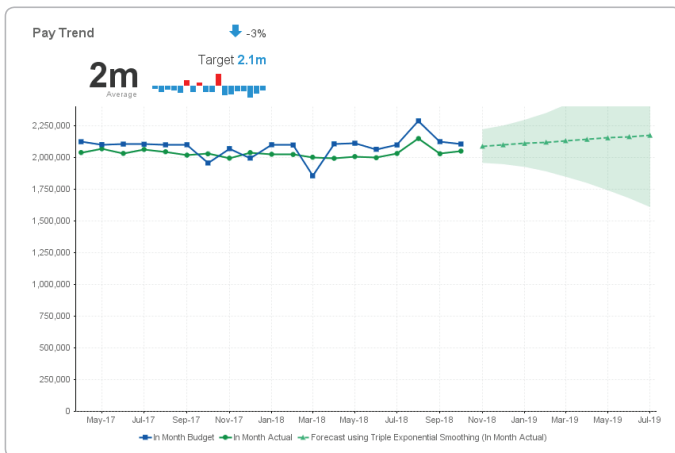
Yellowfinは、競合ソリューションよりも低価格で、より優れたサポートや柔軟なライセンスポリシーの提供が可能であったため、トラストの既存のBIよりも、多くのユーザーへの導入を実現することができた、とBerryは言います。

包括的なレポート、ダッシュボード作成機能と合わせて、Yellowfinの地理情報システム (geographical information system: GIS) マッピングは、特に際立っていました。「コミュニティトラストとして、わたしたちは様々な場所で働きます。わたしたちは、一元化されたひとつのサービスを提供する単体の病院ではありません。わたしたちは、トラストがケアを提供する場所を可視化することができれば、非常に役に立つと考えました。そのため、使いやすさは、とても大きな要因です」と、Berryは言います。「トレーニング要件において、Yellowfinは圧倒的に使いやすく、他の競合ソリューションと比較して、素早く利用を開始できます。」

## ソリューション

ここ数年間でトラストは、財務レポート作成以外にもYellowfinの使用を拡大してきました。Yellowfinは、コスト管理システムに加えて、データウェアハウスに接続し、共有電子医療記録 (Electronic Health Record: EHR) であるSystemOneや、患者安全アプリケーションであるDatix、人材管理といった主要なデータソースや、車椅子や性的健康管理を含む、管理サービスをサポートする数々のシステムからのライブフィードを持ちます。Yellowfinは現在、組織全体を通して、約150名の責任者に使用されています。

新規に任命されたトラストの議長と最高経営責任者により始められた最新のプロジェクトでは、「可能な限り組織をスリム化しながら、経営層に必要な保証を備えている必要があります」と、Berryは説明します。「わたしたちには、必要なすべての情報を一か所にまとめて提供できるBIツールが必要であり、これにより、目標を達成しているのかどうかを、誰もが理解できるようになりました。わたしたちは、管理職を集めた会議数の削減を目的に、デスクトップだけではなく、iPadのようなモバイルデバイスを通じたアクセスの提供を目標としています。」



予算対実費を示すレポートの一例

Yellowfinをプロジェクトの中心に据えることで、誰もが組織全体を見通せるようになりました。これは役員層向けですが、すべての責任者のためにデザインされており、サービス内の個別のサブチームにドリルダウンし、さらなる詳細情報を確認できます。これにより、トラスト内の予算管理者は、そのサービス拠点に関わらず、予算や詳細情報にアクセスすることができ、データドリブンなタスクを管理しやすくなります。

## 利点

この最新のプロジェクトが、まったく新しいダッシュボードを提供することで、トラストの会議構造は非常にスリムになりました。「Yellowfinは、効率化を推進するうえで、非常に重要な役割を果たしています。責任者は、インサイトに溢れたデータや分析にリアルタイムにアクセスできるようになったことで、パフォーマンスレビューに必要とされていた会議数を、大幅に削減することができました。」と、Berryは言います。

レビュープロセスは、組織構造内での命名規則の標準化にも役立っており、Yellowfinポータルは、様々な部門や拠点に渡り、組織全体の単一で真実の情報源として機能しています。

Yellowfinの導入により実現できるようになったことが、他にも多数あります。「例えば、責任者は、スタッフの病欠や離職について、HRからのレポートを待つことがなくなり、財務からのコスト管理レポートを待つ必要もなくなりました。」と、Berryは言います。「Yellowfinの導入により、すべての情報が一元化され、スタッフは今では、月の特定の日には、すべての情報が収集されていることを把握しています。」



トラストが、病欠やトレーニング、欠員を監視するダッシュボードを、テストデータで表した一例

「現在はデータが完全に統合されているため、責任者はデータの検証や閲覧が可能です。例えば、病欠が増えた場合に、ドリルダウンを使用することで、使用されたエージェントのスタッフ数を確認し、さらにドリルダウンをすることで、該当する企業からの請求書を確認することができます。以前までは複数のシステムを使用した複雑なプロセスでしたが、現在では、iPad経由でYellowfinを使用し、これを確認することができます。」と、Berryはまとめています。

トラストがYellowfinの導入を継続し、BI機能を活用するための新しい方法を検証していくことで、Berryは将来について前向きに考えています。「わたしたちは現在、Yellowfinを使用した統計プロセスコントロール (statistical process control: SPC) グラフの提供を検討しています。これにより、パフォーマンスの自然な変化を理解し、効果的に表示することができるでしょう。そして、Yellowfin ストーリーのような、新しいコラボレーション機能の活用にも期待しています。」



より詳細な情報は、Yellowfinのウェブサイトをご参照ください。  
[yellowfin.co.jp](http://yellowfin.co.jp)